



みどりの風



令和7年3月25日発行

ありがとうございました。

校長 安藤晋哉

「一秒の言葉」

小泉吉宏

「はじめまして」	この一秒ほどの短い言葉に一生のときめきを感じることがある
「ありがとう」	この一秒ほどの言葉に人の優しさを知ることがある
「がんばって」	この一秒ほどの言葉で勇気がよみがえってくることがある
「おめでとう」	この一秒ほどの言葉でしあわせにあふれることがある
「ごめんなさい」	この一秒ほどの言葉に人の弱さを見ることがある
「さようなら」	この一秒ほどの言葉が一生の別れになる時がある
一秒に喜び	一秒に泣く 一生懸命 一秒

この詩はセイコーという会社のCMで放送され、その後、この短い言葉に心を打たれた方々からの反響が広がり、小学5年生の「道徳」の副読本にも採用された小泉吉宏さんの作品です。

たった一秒でできるあいさつや言葉かけから人と人との心がつながっていき、幸せがいっぱい広がっていきます。たった一秒の言葉ですが、そんなすごい力をもっています。

また、大切な人との出会いと別れは一つにつながっています。いつか必ず別れるからこそ、人に誠実に関わるのが大切だと思います。

本日で、令和6年度全ての教育課程が修了になります。多くの行事や学習、部活動などを通して年度当初より成長した生徒の皆さんを頼もしく思うとともに、これからも自分を大切にして夢や志に向かって邁進してほしいと思います。

私事ですが、令和7年3月31日をもちまして、役職定年により校長職を退くことになりました。3年間、素晴らしい学校・環境で一つの区切りができることを幸せに感じております。教職生活の中でも、記憶に深く刻まれる時間でした。本当にありがとうございました。

これまでの保護者や地域の皆様のご支援、ご協力に心から感謝し、お礼を申し上げますとともに、これからも「重富中学校」への応援をよろしくお願いいたします。

第78回卒業式

前日まで降り続いた雨も上がり、春空の下、第78回卒業式が行われました。卒業証書授与では卒業生一人一人が元気な声で返事をし、卒業合唱の「正解」も圧巻で素晴らしいものでした。また、来賓の方々からは、はなむけの言葉や祝詞による励ましの言葉をいただき、卒業生の晴れの門出を祝いました。在校生、職員一同、卒業生のこれからの活躍を祈っています。

